

2021 学生生活ハンドブック修正 P79～P83

※教職に関する専門科目群は、卒業単位に参入しない。

科目群	科 目	授業形態	単位数		開 講 学 年				備 考
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
※ 教 職 に 関 す る 専 門 科 目 群	教 師 論 講	講		2	○				
	現 代 教 育 の 課 題 講	講		2	○				
	社 会 科 教 育 法 I 講	講		2		○			
	社 会 科 教 育 法 II 講	講		2		○			
	教育原理(中・高・栄養) 講	講		2		○			
	教 育 と 社 会 講	講		2		○			
	教 育 ・ 青 年 心 理 学 講	講		2		○			
	道 徳 の 理 論 と 指 導 法 講	講		2		○			
	生徒指導・進路指導(中・高) 講	講		2		○			
	社会科・公民科教育法 I 講	講		2			○		
	社会科・公民科教育法 II 講	講		2			○		
	教育課程論(中・高・栄養) 講	講		2			○		
	教育の方法・技術(中・高・栄養) 講	講		2			○		
	教育相談(中・高・栄養) 講	講		2			○		
	教職実践演習(中・高) 演	演		2				○	
	特別支援教育論(中・高・栄養) 講	講		2			○		
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法(中・高・栄養) 講	講		2				○	
	教 育 実 習 I 実	実		1		○	○	○	中一免(社会)取得者は2年次後期から3年次前期 高一免(公民)取得者は3年次後期から4年次前期
教 育 実 習 II 実	実		2				○		
教 育 実 習 III 実	実		2			○		中学のみ	
介 護 等 体 験 実 習 実	実		1			○		中学のみ	
合 計			0	40					

6. 教育職員免許状取得条件

- (1) 本学部において、定められた単位を修得すれば、教員免許状が取得できる。教育職員免許状の種類は、中学校教諭一種免許状(社会)および高等学校教諭一種免許状(公民)である。教育職員免許状を取得するためには、教育職員になる意志が堅固でなければならない。
- (2) 教育実習校については、学生各自が教育実習校の内諾を得なければならない。
- (3) 中学校教諭一種免許状にあっては、特別支援学校および社会福祉施設等で7日間を下らない範囲で介護等の体験をしなければならない。
- (4) 次の条件にしたがって科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
 - ① 卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。
 - ② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目として、本学が開設する下記イの科目から8単位以上修得すること。これらの科目の単位は、1年次または2年次に修得することが望ましい。
 - ③ 以下その他、ロ、ハ、ニの条件にしたがって、その単位を修得すること。

イ. 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める 科目区分	授業科目名	必修	選択	備考
日本国憲法	国家と法（日本国憲法）	2		
体 育	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2		
情報機器の操作	情報（Word）		2	いずれか1科目 以上を選択必修
	情報（Excel）		2	

ロ. 中高・教育の基礎的理解に関する科目等 (卒業単位に算入しない)

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	免許状取得 最低単位数		備考
			中学	高校	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理 (中・高・栄養)	2	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	教師論	2	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育と社会	2	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育・青年心理学	2	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育論 (中・高・栄養)	2	2	
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論 (中・高・栄養)	2	2	
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目及び教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論と指導法	2		中学のみ
	総合的な学習の時間の指導法	特別活動・総合的な学習の時間の指導法 (中・高・栄養)	2	2	
	特別活動の指導法				
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	教育の方法・技術 (中・高・栄養)	2	2	
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導 (中・高)	2	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法				
	教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法	教育相談 (中・高・栄養)	2	2	
関する実践科目	教育実習	教育実習 I	1	1	
		教育実習 II	2	2	
		教育実習 III	2		中学のみ
	2	教職実践演習 (中・高)	2	2	
		合計	29	25	

ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目（※は卒業単位に算入しない）

①中学校教諭一種免許状（社会）

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数		共通開設	備考
			必修	選択		
教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	日本史・外国史	日本史	2			教科に関する 専門的事項の 選択科目から 2単位選択必修
		西洋史	2			
	地理学（地誌を含む。）	地理学Ⅰ（地誌を含む。）	2			
		地理学Ⅱ		2		
	「法律学，政治学」	市民生活と法	2		（高・公民）	
		国家と法（日本国憲法）	2		（高・公民）	
		犯罪と法		2	（高・公民）	
		企業と法		2	（高・公民）	
		裁判と法		2	（高・公民）	
		国際社会と法		2	（高・公民）	
		憲法		2	（高・公民）	
		国際法		2	（高・公民）	
		行政法総論		2	（高・公民）	
		刑法総論		2	（高・公民）	
		民法総則		2	（高・公民）	
		会社法		2	（高・公民）	
		法哲学		2	（高・公民）	
		政治の世界	2		（高・公民）	
		「社会学，経済学」	市民生活と経済	2		
	市民生活とビジネス		2		（高・公民）	
	国際経済論			2	（高・公民）	
	国際金融論			2	（高・公民）	
	「哲学，倫理学，宗教学」	アジアの中の思想	2		（高・公民）	
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	※社会科教育法Ⅰ	2			
		※社会科教育法Ⅱ	2			
		※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		（高・公民）	
		※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		（高・公民）	

… 一般的包括的な内容を含む科目

ニ. 大学が独自に設定する科目（※は卒業単位に算入しない）

①中学校教諭一種免許状（社会）

授業科目名	単位数		備考
	必修	選択	
※現代教育の課題	2		教科に関する専門的事項（最低単位数を超えて修得した単位）と併せて4単位以上修得
※介護等体験実習	1		

3単位必修

ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目（※は卒業単位に算入しない）

②高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数		共通開設	備考
			必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する専門的事項	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	市民生活と法	2		(中・社会)	教科に関する専門的事項の選択科目から6単位選択必修 14
		国家と法（日本国憲法）	2		(中・社会)	
		犯罪と法		2	(中・社会)	
		企業と法		2	(中・社会)	
		裁判と法		2	(中・社会)	
		国際社会と法		2	(中・社会)	
		憲法		2	(中・社会)	
		国際法		2	(中・社会)	
		行政法総論		2	(中・社会)	
		刑法総論		2	(中・社会)	
		民法総則		2	(中・社会)	
		会社法		2	(中・社会)	
		法哲学		2	(中・社会)	
		政治の世界	2		(中・社会)	
	「社会学, 経済学（国際経済を含む。）」	市民生活と経済	2		(中・社会)	
		市民生活とビジネス	2		(中・社会)	
		情報技術の経営学		2		
		商品と流通の経営学		2		
		雇用と労働		2		
		社会政策と社会保障		2		
		国際経済論	2		(中・社会)	
	「哲学, 倫理学, 宗教学, 心理学」	国際金融論		2	(中・社会)	
		アジアの中の思想	2		(中・社会)	
		心の科学Ⅰ		2		
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」	心の科学Ⅱ		2		
		※社会科・公民科教育法Ⅰ	2		(中・社会)	
	※社会科・公民科教育法Ⅱ	2		(中・社会)		

… 一般的包括的な内容を含む科目

ニ. 大学が独自に設定する科目（※は卒業単位に算入しない）

②高等学校教諭一種免許状（公民）

授業科目名	単位数		備考
	必修	選択	
※現代教育の課題		2	教科に関する専門的事項（最低単位数を超えて修得した単位）と併せて12単位以上修得
※道徳の理論と指導法		2	

2単位選択必修

